



SDGsの達成に向けた重点的な取組み宣言書

作成日:	令和7年10月23日
事業者名:	株式会社高橋建設

三側面	SDGsの達成に向けた重点的な取組み		関連するSDGsゴール (最大3つ)	実績	指標・目標	
環境	自社が手掛ける住宅は全棟長期優良住宅の認定を受け、災害時でも耐久力に優れた耐震等級3となっている。 郡上市という積雪地域でありながらZEH住宅も積極的に推進している。 ZEB仕様の新オフィスを来年建設し、建物全体で年間エネルギー消費量を実質ゼロ化。		⑦エネルギーをみんなに そしてクリーンに、⑪住 み続けられるまちづくり を、⑬気候変動に具体的 な対策を	・2020年～2024年 新築住宅 における長期優良住宅の割合 100% ・ZEH水準の省エネルギー性 能を確保した住宅の割合 2 023年 85.7%、 2024年 100%	指標	一次エネルギー消費量、県産材使 用比率、ペーパーレス化率
					目標	一次エネルギー消費量：2030年度までに、現行比10 0%削減（ZEB化により年間エネルギー収支を実質ゼ ロに） 県産材使用比率（構造材・内装材）：2026年度まで に80%以上を維持・拡大（森林循環利用の推進） ペーパーレス化率：2025年度までに80%達成（社内 文書の電子化・クラウド化）
社会	地域イベントへの協力、寄付、柔軟なスタッ フの働き方		⑤ジェンダー平等を実現 しよう、⑪住み続けられ るまちづくりを、⑰パー トナードで目標を達成 しよう	令和7年度（マルシェ参加4 件、寄付3件）、育休取得1 件	指標	女性社員比率、育児休業取得率、健康診断受診 率、有給休暇取得率、地域清掃活動実施回数、 社内研修実施回数。
					目標	2030年度までに女性社員比率30%、育児 休業取得率100%を達成。健康診断受診率 100%、有給休暇取得率80%以上を維持。 地域清掃活動を年2回実施し、社員研修を 年3回以上実施する。
経済	省エネ住宅の推進により住まい手の光熱費削 減に寄与		⑧働きがいも経済成長も 、⑨産業と技術革新の基 盤をつくろう	2020年～2024年 長期優良住 宅の認定率100% ZEH基準の水準の省エネルギ ー性能を確保した住宅の実績 2024年度100%	指標	県産材使用比率、ZEB建築棟数、 再生可能エネルギー利用率
					目標	2030年度までに県産材使用比率9 0%、ZEB建築を年3棟以上継続し 、再エネ利用率100%を達成
ガバナンス	チェック					
		SDGsの達成に向けた重点的な取組みが従業員に共有されており、かつ達成するための仕組みが組織内に構築されている（PDCAサイクル等）。 ＜具体的な内容を記載＞				
		SDGs方針を経営計画と連動させ、全社員会議で共有。各部門で取組目標を設定し、四半期ごとに進捗を確認。PDCAを通じて改善と教育を継続している。				
		SDGsの達成に向けた重点的な取組みをホームページ等で対外的に公表している。 https://takahashi-ks.com/news/23049				